

医薬品特許に関する裁判例一覧

1. 最高裁

No	事件名	判決日等（事件番号）
1	ドキセピン誘導体事件	最高裁令和元年 8 月 27 日第三小法廷判決 (平成 30 年（行ヒ）第 69 号)
2	マキサカルシトール事件	最高裁平成 29 年 3 月 24 日第二小法廷判決 (平成 28 年（受）第 1242 号)
3	アバスチン事件	最高裁平成 27 年 11 月 17 日第三小法廷判決 (平成 26 年（行ヒ）第 356 号)
4	プラバスタチンナトリウム事件（1）	最高裁平成 27 年 6 月 5 日第二小法廷判決 (平成 24 年（受）第 2658 号)
5	プラバスタチンナトリウム事件（2）	最高裁平成 27 年 6 月 5 日第二小法廷判決 (平成 24 年（受）第 1204 号)
6	パシーフカプセル事件	最高裁平成 23 年 4 月 28 日第一小法廷判決 (平成 21 年（行ヒ）第 326 号)
7	生理活性物質測定法事件	最高裁第平成 11 年 7 月 16 日二小法廷判決 (平成 10 年（オ）第 604 号)
8	膵臓疾患治療剤事件	最高裁平成 11 年 4 月 16 日第二小法廷判決 (平成 10 年（受）第 153 号)

※医薬品特許に関する最高裁の判例のうち、主要なものについて記載した。

2. 知財高裁

No	事件名	判決日等（事件番号）
1	止痒剤事件（ナルフラフィン製剤）	知財高裁令和7年5月27日判決 (令和3(ネ)第10037号)
2	皮下組織および皮下脂肪組織増加促進用組成物事件	知財高裁令和7年3月19日判決 (令和5年(ネ)第10040号)
3	運動障害治療剤事件	知財高裁令和7年2月13日判決 (令和5(行ケ)第10093号/第10094号)
4	IL-4R アンタゴニスト事件	知財高裁令和6年8月7日判決 (令和5(行ケ)第10019号)
5	エリブリンメシル酸塩事件	知財高裁令和5年5月10日判決 (令和4年(ネ)第10093号)
6	エルデカルシトール事件（1）	知財高裁令和4年12月13日判決 (令和4年(ネ)第10065号)
7	エルデカルシトール事件（2）	知財高裁令和4年12月13日判決 (令和3(行ケ)第10066号)
8	イソブチルGABA鎮痛剤事件	知財高裁令和4年8月8日判決 (令和4年(ネ)第10039号等)
9	オキサリプラチン事件	知財高裁令和3年11月30日判決 (令和3年(行ケ)第10016号～第10021号)
10	ナルフラフィン事件（審決取消）	知財高裁令和3年3月25日判決 (令和2年(行ケ)第10063号、第10096号)
11	P C S K 9 事件	知財高裁令和元年10月30日判決 (平成31年(ネ)第10014号)
12	第IX因子/第IXa因子の抗体誘導体事件	知財高裁令和元年10月3日判決 (平成30年(ネ)第10043号)
13	医薬組成物事件	知財高裁平成30年12月19日判決 (平成29年(ネ)第10098号)
14	抗ウイルス剤事件	知財高裁平成30年9月4日判決 (平成29年(ネ)第10105号)

15	医薬事件	知財高裁平成 30 年 4 月 4 日判決 (平成 29 年 (ネ) 第 10090 号)
16	オキサリプラチン溶液組成物事件	知財高裁平成 29 年 7 月 20 日判決 (平成 29 年 (ネ) 第 10014 号等)
17	メニエール病治療薬事件	知財高裁平成 28 年 7 月 28 日判決 (平成 28 年 (ネ) 第 10023 号)
18	血管内皮細胞増殖因子アンタゴニスト	知財高裁平成 26 年 5 月 30 日判決 (平成 24(行ケ)第 10057 号)
19	プラバスタチンナトリウム事件	知財高裁平成 24 年 8 月 9 日判決 (平成 23 年 (ネ) 第 10057 号等)
20	フルオロエーテル組成物事件	知財高裁平成 21 年 4 月 23 日判決 (平成 18 年 (ネ) 第 10075 号)
21	カルボン酸の新規結晶事件	知財高裁平成 19 年 9 月 10 日判決 (平成 19 年 (ネ) 第 10034 号)

※医薬品特許に関する知財高裁の裁判例のうち、主要なものについて記載した。

3. 地裁

No	事件名	判決日等（事件番号）
1	スプリセル事件	東京地裁令和 7 年 5 月 15 日判決 (令和 5 (ワ) 第 70527 号、第 70016 号)
2	抗 VEGF 加齢黄斑変性症事件	東京地裁令和 6 年 12 月 16 日決定 (令和 6 年 (ヨ) 第 30028 号)
3	加齢黄斑変性症治療事件	東京地裁令和 6 年 10 月 28 日決定 (令和 6 年 (ヨ) 第 30029 号)
4	ダサチニブ事件	東京地裁令和 5 年 11 月 28 日決定 (令和 5 年 (ヨ) 第 30214 号)
5	皮下組織および皮下脂肪組織増加促進用組成物事件	東京地裁令和 5 年 3 月 24 日判決 (令和 4 年 (ワ) 第 5905 号)
6	ビタミン D 誘導体結晶およびその製造方法事件	東京地裁令和 4 年 2 月 24 日判決 (令和 3 年 (ワ) 第 3816 号)
7	ナルフラフィン事件	東京地裁令和 3 年 3 月 30 日判決 (平成 30 年 (ワ) 第 38504 号、第 38508 号)
8	オキサリプラチン溶液組成物事件	東京地裁平成 28 年 3 月 3 日判決 (平成 27 年 (ワ) 第 12416 号)
9	ピタバスタチンカルシウム塩の結晶事件	東京地裁平成 27 年 1 月 27 日判決 (平成 25 年 (ワ) 第 33993 号)
10	二酸化炭素含有粘性組成物事件	大阪地裁平成 25 年 1 月 17 日判決 (平成 23 年 (ワ) 第 4836 号)
11	糖尿病又は糖尿病性合併症の予防・治療用医薬事件	東京地裁平成 25 年 2 月 28 日判決 (平成 23 年 (ワ) 第 19435 号)
12	チアゾリジン誘導体事件	大阪地裁平成 24 年 9 月 27 日判決 (平成 23 年 (ワ) 第 7576 号)
13	置換フェニル酢酸誘導体およびその製法事件（ロキソプロフェン事件）	東京地裁平成 8 年 4 月 19 日判決 (平成 6 年 (ワ) 第 23360 号)
14	フマル酸ケトチフェン事件	東京地裁平成 4 年 10 月 23 日判決 (平成 2 年 (ワ) 第 12094 号)

※医薬品特許に関する地裁の裁判例のうち、主要なものについて記載した。